指標3

		一人人惊																
部局名健康	福祉部		所属名	長寿	支援認	果 ————————————————————————————————————			所原	属長名	土井	芳則	電話	483-	-1151 内線222	0		
1. 事務事	業の位	置付け・概要	更(PL	_ A I	۷)													
コード	9102	事務事業名称 介護給付費準備基金積立金								短縮コ-	ードき	経常	臨時	9102				
予算区分 会	計 35	介護保険事業特別	会計	款	05	基金積立金	金		項	01	基金積	立金	目	01	介護給付費準備	基金積立	立金	
区分 日治事務 日法定受託事務 根拠法を						1						介護保険法,介護保 準備基金条例			↑護保険法施行 	規則,	八千	
事業概要(哥	事務事業を	:開始したきっかけ	ナを含めて	記入)														
年目に取り崩 他には、基金	して事業 この運用利	年間の被保険者と に充てることが想 息も積み立てるこ 同時に始まった事	!定されて とが条例	いる。			官めている	るため,を	刃年度	の保険	料は事	業に充てきれずに残	るため,	この基	金に積み立て	て, 2	• 3	
事務事業を即	反り巻くり	∜況の変化 又、≦	今後の変化	この推測	則			6 本の	柱(章	Ē)	01	第1章健康福祉都市	をめざして	(
事業区分「そ	の他」の	ため評価対象外。						大項目] (節)	03	第3節社会保険						
							総合計	中:	項目		02 2	2. 介護保険						
							画の施策	小:	項目		02 (2)保険財政の健全運						
							体系	細二	項目		01	①財政運営の充実						
								実 施 詞	計画									
計画事業の位	置付けの	有無		計	画事	業期間	j		~	•	·	計画事業費	Ì			千	円	
2. 事務事	事業の目	目的・指標・	実績(DΟ)													
対象 (誰を何を対 ているのか)	象にし	介護給付費準備。	基金への利	責立。														
		※平成23年度に実 運用利子の積立。		:22:														
手段 (具体的な事 のやり方、手 細)		※平成24年度に計画していること: 前年度と同様に実施。																
意図 (何を狙って か)	いるの	介護給付費等の費	費用に充て	るため	め, 基	金を設置	し積み立	てる。										
ねらい(上位意図)	 施策の	入力対象外																
区分								È	単位		2 2 年原	美 計画	23年度		!績	2 4 年計画		
	指標 1	事業区分「その何	他」のたる	か評価	対象タ	\		なし			大 順	пш			. 194	口凹		
対象指標	指標 2				-													
	指標 3																	
	指標 1	事業区分「その何	他」のたる	か評価	対象タ	\		なし										
活動指標	指標 2	2																
	指標3	3																
	指標 1	事業区分「その何	他」のたる	か評価	対象タ	۲		なし										
成果指標	指標 2																	
	指標3																	
	指標 1																	
上位成果指標	指標 2																	

⊐ -	コード 9102 事務事業名称			名称	介護給付費準備基金積立金	月	所属名	長寿支援課			
当件				単位	2 2 年度	2 3 年度				2 4 年度	
				十四	実績	計画		実績		計画	
			国	千円	0	0			0		0
			県	千円	0	0			0		0
	財源内訳		地方債	千円	0	0			0		0
		-	一般財源	千円	0	0			0		0
│			その他	千円	1, 642	2, 339			1, 022		1, 538
事業 費(A) その他 千円 主な事業費の内訳			の内訳		準備基金積立金	準備基金積立金	準備基金積立	立金		準備基金積立金	
人件費(B) 千円			千円	469. 7	461.7			1, 280. 1		1, 280. 1	
ト — タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	2, 111. 7	2, 800. 7			2, 302. 1		2, 818. 1	

3. 事務事業の評価(SEE)

J.	事物事業の計画(3LL)				
評価 類型	評価事項	評価区分		理	由
目的妥当性		□ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外		
	 ①事業目的が上位の施策に結びつ	□ 結び付くが見直しの余地がある			
	いているか?	□ 結びつきが弱い・ない			
		☑ 評価対象外事項			
		□ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外		
	②すでに所期目的を達成しているか?	□ 達成していない			
	※「達成している」を選んだ場合、⑥ に進んでください。	☑ 評価対象外事項			
	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外		
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	□ 可能性はない			
	(民間委託は、権限に属する事務事業 等を委託することで、民営化とは異な る。)	☑ 評価対象外事項			
		□ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外		
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	□ 見直す必要がある			
		☑ 評価対象外事項			
		有効性向上の可能性がある	事業区分「その他」のため評価対象外		
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか?	□ 効率性向上の可能性がある			
	可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記	□ 両方可能性がある			
	入する。	☑ 可能性がない			
有	⑤-2 有効性や効率性を向上さ	□ 民間委託等			
効性・効率性	せる手段は何か? 該当する手段を選択し、	□ 再任用職員及び臨時的任用職員等 の活用			
	具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」	□ IT化等の業務プロセスの見直し			
	である場合は、該当する類似事業を記入する。	□ 受益者負担の見直し			
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似 1 事務		実施主体(所管部署)
		□ 上記以外の方法	事業 名称 2		実施主体(所管部署)
	5-3 推進にあたっての課題はあ	□ ある			
	るか?(一時的な経費増・市 民の理解等)	□ない			

 _	- ド 9102 事務事業名称	介護給付費準備基金積立金		所属名 長寿支援課					
		┃ □ 改革・改善して継続	事業区分「その他」のため評価対象外						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	──							
		│ □ 事業完了 │ □ 現状のまま継続							
			+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +						
		経地流		也」のため評価対象外					
	 ⑦この事務事業の今後の経費・成果	削減一不							
	の方向性について選択し、右欄に理 由を記載する。	成							
		低下 □ [
	部サービス業務の場合は、住民ではな 区分「その他」のため評価対象外。	なく、サービス利用者、関連部門 <i>の</i>	意見や実態など						
所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象が	γ							
評価調整委員会評価	□ 改革改善して継続 □ 手法プロセスの改革・改善 □ 事業規模の拡大・縮小 □ 統合・役割見直し □ その他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 □ 現状のまま継続	業区分「その他」のため評価対象	外						